

年頭にあたって

キャビネット
工業会会長 **伊藤 勲**

新年明けましておめでとございます。

旧年中はキャビネット工業会に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

おかげさまで当工業会も、発足5年目を迎えることができ、関係業界、団体の皆様温かいご支援、ご協力のおかげと深く感謝いたしております。

当工業会は「キャビネット標準化協議会」として発足し、電機・電子用機器収納用のキャビネットに関する技術の向上並びに標準化を目指して規格、技術資料を作成発行するとともに、PR活動をしてまいりました。さらに昨年は、より広い産業分野の皆様にご認知して頂けるよう「キャビネット工業会」へと名称変更を行い、新たな出発を致しました。

当工業会として昨年は、キャビネットの主要部品であるハンドルに関し、性能維持のため必要条件をまとめるとともに、近年高まるセキュリティ対策についてまとめた技術資料「キャビネット用ハンドル」を作成致しました。また電話端子、保安器など弱電機器を収納するキャビネットに関して標準化を推進するためキャビネット寸法決定の手引きとして「弱電機器収納キャビネットの選定（電話端子盤）」を作成し、広く技術資料として提供させていただきました。

近年、地球温暖化・環境汚染をはじめとする地球環境問題から、人に優しい環境作りまで幅広く環境対策に関心が高まってきております。有害物質の規制としては欧州のROH

S指令や、国内の建築基準法や化審法などがあります。キャビネットについても分電盤・制御盤など使用目的も幅広く、設置場所も身近な家庭から学校・オフィス・病院など人々の生活するあらゆる環境に設置されるため、人・地球に優しい製品が要求されてきます。キャビネット工業会としては、これらの環境問題に積極的に対応する必要があると考え、規制対象物質（鉛・六価クロム・ホルムアルデヒド・塩化ビニールなど）の使用について、削減・廃止を目指したキャビネットに関する環境指針の作成に取り組んでおります。また、キャビネットを安全にご使用いただくためには、選定及び施工方法が大切であり、そのための技術資料作成に関係団体のご協力を得ながら取り組んでおります。

今後ともホームページの開設によるPR活動や会員拡大に積極的に取り組み、業界の発展とともに標準化、技術レベルの向上に努めたいと考えております。関係業界、団体の皆様には一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。